



2025年7月2日

千葉大学との「ちばグロースアカデミアファンド」の設立について ～国立大学の研究成果を活用したスタートアップ支援を通じて地域イノベーションを推進～

千葉銀行（頭取 米本 努）とちばぎんキャピタル株式会社（取締役社長 松本 啓希）は、2025年7月1日（火）、国立大学法人千葉大学（学長 横手 幸太郎、以下「千葉大学」）と共同で「ちばグロースアカデミア投資事業有限責任組合（略称：ちばグロースアカデミアファンド）」を設立しましたので、お知らせします。

なお、2022年4月の国立大学によるベンチャーキャピタル等への出資規制が緩和されて以降、国立大学が銀行グループの設立したファンドに出資する事例は国内初となります。

■本ファンドについて

本ファンドは、千葉大学をはじめとした国立大学の研究成果を活用したスタートアップ企業を投資対象としています。国立大学が持つ高度な研究成果を社会に実装し、地域や社会に新たな価値を提供することを目指します。

■千葉大学の取組みについて

千葉大学は、令和5年度「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」（文部科学省）に採択されており、研究成果を社会やビジネスに生かしていくための支援体制を強化しています。2025年4月には、起業家育成の拠点「アントレプレナーシップセンター」を設置したほか、産学連携機能の強化等を目的とした「株式会社千葉大学コネクト」を設立しました。*

■千葉銀行グループと千葉大学との連携

千葉銀行と千葉大学は、2005年に包括連携協定を締結しており、千葉大学発ベンチャー支援や地域経済の活性化を目的とした連携を進めてきました。本ファンドの設立も、この協定に基づく連携施策の一環です。

当行グループは、パーパスとして掲げた「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」ため、千葉大学との連携をより強化し、地域のスタートアップ支援およびオープンイノベーション強化に取り組んでまいります。

※ 「アントレプレナーシップセンター」の設置と「株式会社千葉大学コネクト」の設立について

URL https://www.chiba-u.jp/research-collab/j_peaks/news/post.html

以上

【「ちばグロースアカデミアファンド」の概要】

正 式 名 称	ちばグロースアカデミア投資事業有限責任組合
設 立 日	2025年7月1日(火)
ファンド総額	5億円
有限責任組合員	株式会社千葉銀行、国立大学法人千葉大学
無限責任組合員	ちばぎんキャピタル株式会社
存 続 期 限	10年間 (最大3年間延長可能)

